

# 瑞光だより 7月号

荒川区立瑞光小学校 校長 小坂 裕紀

## 「影響の輪」「関心の輪」

校長 小坂 裕紀

先月までの学校だよりでは、主体的に行動することについてお伝えしてきました。今回は、自分がどのくらい主体的な人間か自覚する方法を紹介します。それは、自分の時間とエネルギーを何にかけているかに目を向けてみることです。誰でも広く様々な関心事（懸念することから興味あることまで）をもっています。健康や家族、友人、職場、国政…

関心の輪を描いて関心をもっていることと、知的にも感情的にも特に関心のないものに分けてみます。関心の輪に入れたことを見ると、自分がコントロールできるものとできないものがあることに気がきます。自分でコントロールでき、影響を与えられるものを影響の輪と呼びくります。

この二つの輪のうち、自分の時間と労力を主にかけているのはどちらでしょうか？

**主体的な人は、影響の輪の領域に労力をかけています。**自分が影響を及ぼせる物事に働きかけます。

一方、反応的な人が労力をかけているのは影響の輪の外であり、他者の弱み、周りの環境の問題点、自分にはどうにもできない状況に関心が向いています。こうした事柄ばかりに意識を集中していると、人のせいにする態度、反応的な言葉、被害者意識が強くなっていきます。**自分が影響を及ぼせる物事をおろそかにしてしまうと、影響の輪は小さくなってしまいます。**

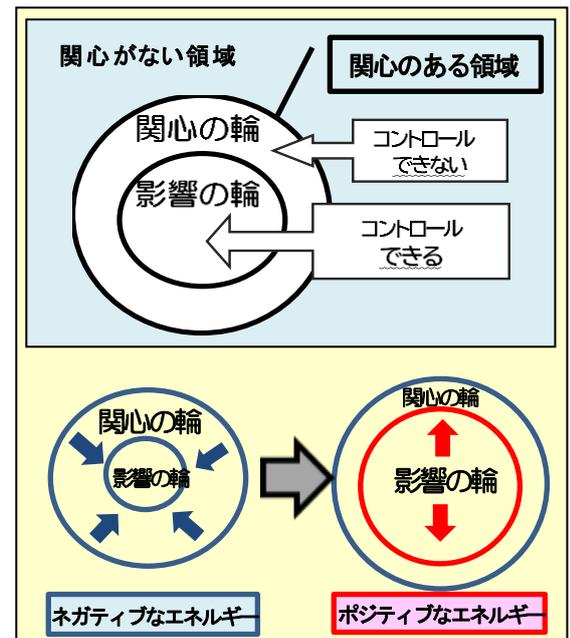
私たちが直面する問題は、次の三つのどれかです。

- 直接的にコントロールできる問題（自分の行動にかかわる問題）
- 間接的にコントロールできる問題（他者の行動にかかわる問題）
- コントロールできない問題（過去の出来事や動かせない現実）

自分が直接的にコントロールできる問題は、習慣を改めれば解決できます。

間接的にコントロールできる問題は、影響を及ぼす方法を考えることで解決できます。相手の立場に身を置いて考える。自分が模範になる。しかし、他者の行動を変えることは、ほとんどどうまくいかず、逃避や対立ということになります。

いずれにせよ、それを解決する第一歩は、私たち自身が踏み出さなくてはならないのです。自分の習慣を変える。影響を及ぼす方法を変える。コントロールできない問題ならば、自分の態度を変える。**解決策はすべて、自分の影響の輪の中**にあります。



### 瑞光小学校公式 Twitter

学校 HP リニューアルに伴い、今年度より本校の教育活動の様子を Twitter にも掲載していきます。写真の掲載等、年度当初に確認しました個人情報取り扱いを適用させていただきます。ご不明な点等ございましたら、学級担任まで連絡帳にてご連絡ください。

### 家読（うちどく）

荒川区では、「読書を愛するまち・あらかわ」宣言に基づき、お家の人と一緒に本を読む「家読」を推進しています。特に、読書月間（6月14日～7月15日）中、本校では毎週金曜日に家読を宿題として取り組んでいます。ご家庭で読み聞かせをする、子供が読んでいるのを聞く、一緒に本に触れる等、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

7月のLinM「習慣」

「影響の輪」を広げる

令和4年度 7月の行事予定

授業日数14日 給食日数13日		寺子屋	クラブ	委員会	S C
日	曜				
1	金	【読】 三味線教室(6)	○		
2	土				
3	日				
4	月	【朝(高)】 短縮(1・2)	×		★
5	火	【読】	○		★
6	水	【オ】 ※特別時程 全学年4h 避難訓練	○		
7	木	【児、集会委員会】 短縮(1~3)	×		
8	金	【読】 セーフティ教室(1・2)	○		
9	土	※特別時程 授業公開日(給食なし) 下田臨海学園説明会(4)	×		
10	日				
11	月	【朝(中)】 クラブ	○	○	★
12	火	【読】 三味線教室(5)	×		★
13	水	【安】 個人面談①	○		
14	木	【読】 個人面談② 短縮(1・3~6) 三味線教室(5)	×		
15	金	【心】 前期読書月間終 全学年5h 個人面談③	○		
16	土				
17	日				
18	月	海の日			
19	火	【朝(低)】 全学年5h・個人面談④	○		★
20	水	【終業式】 全学年4h・給食終	×		
21	木	夏季休業日始 サマースクール①			
22	金	サマースクール②			
23	土				
24	日				
25	月				
26	火	事前検診(4)			
27	水	下田臨海学園始(4)			
28	木				
29	金	下田臨海学園終(4)			
30	土				
31	日				

★ 7月の主な予定等 ★

※発行日時点での予定です。変更される可能性があります。

★三味線教室(5・6年)

1日(金)に6年生が、12日(火)・14日(木)に5年生が三味線教室を行います。

★セーフティ教室(1・2年)

8日(金)にセーフティ教室があります。不審者対応について学びます。

★個人面談

13日(水)~19日(火)は、個人面談の期間です。後日、個人面談の日時についてお知らせがあります。

★着衣泳

13日(水)・19日(火)にセントラルウェルネスクラブ南千住の方に、着衣時の遊泳法等を教えていただきます。詳細は、学年だよりをご確認ください。

★あゆみの保管について

7月20日(水)で1学期が終わり、各担任から子供たちに「あゆみ」が渡されます。学校から配付したあゆみはご家庭での保管となります(学校に戻しません)。昨年度までにお配りしたファイル等ご使用いただき、ご家庭で保管をお願いします。1年生は、保管用ファイルもお配りします。

★サマースクール

7月21日(木)・22日(金)前期  
8月29日(月)~31日(水)後期  
本校では上記の期間、サマースクールとして、夏季自習教室及び夏季水泳教室を実施します。学年ごとに時間が異なります。詳細は、後日お配りするお手紙をご確認ください。なお同期間「瑞光ライブラリー(学校図書館)」も開館しています。

★下田臨海学園

27日(水)~29日(金)に4年生が、下田臨海学園に行きます。

~月行事予定の見方~

【朝】朝会 【児】児童集会 【読】読書  
【心】心のじかん 【基】基礎基本の時間  
【体】体育朝会【オ】オリパラの期間  
【安】安全指導の期間  
寺子屋 放課後の「あらかわ寺子屋」  
S C 今井奈津子先生 ☆印  
高田久美子先生 ☆印

~お知らせ~

これまで登下校時の密を避けるために東門を開門していましたが、安全面等から1学期で**東門を閉鎖し、正門のみを通用門**とします。それに伴い、2学期より通学路の見直しを全面的に行います。詳細につきましては、後日通知させていただきます。ご協力方よろしく申し上げます。

今年度、日本語指導を担当している菅野寛子教諭は、産・育児休暇に入りました。8月には元気な赤ちゃんが生まれるよう願っています。後任は後日、お知らせします。

～ 5・6月の学校の様子 ～

## なかよし班遊び 5月16日(月)～18日(水) 特別活動担当 黒田 潤子

1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生の異学年がペアになり、8人ほどの小グループをつくり、1時間遊びました。

遊びの内容は上学年が考えてくれて、必要な物品などの準備も整えてくれました。期間中は、急に雨が降り出し、急遽室内での活動に変更する場面もありましたが、上学年がリーダーシップをとり、スムーズに室内遊びに切り替えることができました。

今年度最初のなかよし班活動。はじめは緊張している様子も見られましたが、遊びが始まるとすぐに打ち解けて、子供たちの笑顔が溢れる1時間となりました。



## 1・2年生遠足 上千葉砂原公園 6月1日(月) 第2学年 新井 千絵

天候に恵まれ、元気よく上千葉砂原公園で過ごすことができました。

公園では、時間を区切りながら、4つのエリアを回りました。「自転車広場」では、交通ルールを守りながら自転車やゴーカートなどの乗り物に乗り、「動物広場」では、孔雀やブタやサルなどの動物の様子を観察し、「遊びの広場」では、大きな遊具を登ったり滑ったり渡ったりしました。「芝生」では、1年生と2年生合同の班になり2年生が考えた遊びをしました。

時間を守って行動することや、班の仲間と協力すること、みんなで使う乗り物や遊具を譲り合い大切に使うことなどを意識しながら、楽しむことができました。



## 下田移動教室 6月6日(月)～8日(水) 第6学年 西山 尚孝

初日こそ雨が降りましたが、その後は天候にも恵まれ、予定通りの活動をすることができました。1日目は、小田原城の天守閣からの眺めを堪能し、あじの開き体験では実際に包丁を使って魚をさばく方法を教えていただきました。2日目は、下田海中水族館で色々な動物のショーを楽しみ、下田オリエンテーリングでは、下田の町を練り歩き、班で協力してミッションをクリアしました。3日目は、サイクルスポーツセンターを貸し切り、様々なアトラクションを楽しみました。

子供たちはこの3日間を通して、ルールや約束を守り、自分で考え、判断し、行動する力を養うことができました。今後の学校生活に活かしていきたいと思えます。



## 起震車体験

6月10日(金)

第4学年 川口 治彦

地震を想定した避難訓練の後、南千住警察署にご協力いただき、4年生は起震車体験を行いました。起震車に設置してある机やイスは、完全に固定されていましたが、震度4から7までの強い揺れを体験した子供たちは、揺れの強さにとても驚いた様子でした。

### 【子供たちの感想】

- ・ものすごく揺れたので、すぐに命を守る行動をしなくてはならないと思いました。
- ・地震の揺れが納まったと思ったら、また大きく揺れ始めたので怖かったです。
- ・震度7を初めて体験しました。これから揺れることが分かっているにもかかわらず、怖かったので、改めて地震の怖さを知りました。



## ハンセン病についての講話 6月11日(土)・15(水) 第5学年 飯塚 美貴子

総合的な学習の時間と道徳で、「だれもが幸せになれる社会を」の学習をしています。

6月11日は国立ハンセン病資料館の方から、ハンセン病とハンセン病問題についてのお話を伺いました。ハンセン病についての正しい理解を深めることができました。

6月15日はハンセン病の回復者の方から、ハンセン病になったときの気持ち、周りの反応や差別、悲しく苦しい思いをしたことなどを伺いました。

実際に経験された出来事と人権尊重に対する思いを直に聞くことができ、今後の自分の考え方や生き方について、深く考える姿が見られました。

学習したことを基にして、「だれもが幸せになれる社会」を実現するためには何ができるのか、みんなで考えていきます。



## 水泳指導開始

6月16日(木)

第6学年 古川 純平

気温の低い日が続いていましたが、ようやく気温、水温ともに上がってきて、今年度最初の水泳の学習を行うことができました。初回なので、プールで学習ができることへの感謝の気持ちを込めて「よろしくお祈いします!」とプールに向かって言ってから、水泳学習上の注意事項を確認したうえで、水に入りました。

腕の伸ばし方や顔の向きなどを意識して蹴伸びをしたり、脚全体で水を押すようにバタ足をしたり、泳力別に分かれてクロールや平泳ぎの練習をしたりしました。「50m泳いでもいいですか。」といった積極的な姿勢も見られ、初泳ぎを楽しむことができました。

